

小諸市食育推進計画 策定・施行 されました

【関】 健康づくり課

保
健
の
窓

「小諸市食育推進計画」……市民が生涯にわたって、健やかで心豊かな生活を送れるよう、食に関する知識と正しい選択力を育むための計画です。

小諸市では、市民の誰もが健康で幸せに暮らせる「健幸都市こもろ」を目指し、平成23年施行の第1次食育推進計画から5年毎に小諸市の状況を注視しながら本計画を進めてきました。コロナ禍を経てデジタル活用が進んだ一方、人との交流機会の変化、ライフスタイルの多様化により、朝食欠食の方の増加、さらに物価高騰、SDGs(持続可能な開発目標)への対応など、食を取り巻く環境も変わってきています。こうした変化に対応し、市民一人ひとりが自分に合った「食」を選び、生涯にわたって元気な心と体を育ていけるよう、新たな視点を取り入れた「第4次小諸市食育推進計画」を策定しました。以下で基本理念や方針をご紹介します。

基本理念

かしこく食べて
元気な心と体を育もう

【実施期間】
R8/4月～R13/3月



01 若い世代への食育

こどもの時から普段の食事を振り返る機会を設け、欠食の改善に向け、基本的な生活習慣を身につけ、1日3食バランスがとれた食事を選択できる力をつけることで、自分や家族の健康を守ります。



02 健康長寿を目指す食育

健康寿命の延伸を目指し、ライフステージに応じ自分の体に合った食事を選択できる、望ましい食生活を実践します。



03 食の循環と地域の食を意識した食育

食を支える環境、生産者、文化を継承していくために、地産地消の推進、食品ロスの削減、食文化を次世代につないでいくための食育活動を行い、未来の食に目を向けていきます。



04 食を育む環境づくり

一人ひとりが食育に関心を向け、既存のボランティア団体の活動や食育イベントに協力・参加していきます。また、広報こもろやSNS等で食育に関する情報を積極的に収集していきます。



← 計画の
詳細は
コチラ



健幸イメージ
キャラクター
「げんきくん」



地産地消推進
キャラクター
「こもろん」



ごみ減量推進
キャラクター
「減ちゃん」

食育に携わる市の食育部会を中心に、連携して計画を進めていきます。